



第100回記念二科展 鹿児島巡回展

■2016年3月11日(金)～21日(月)

■鹿児島県歴史資料センター黎明館

鹿児島での開催が66回目となる第100回記念二科展鹿児島巡回展は、2016年3月11日から鹿児島県歴史資料センター黎明館で盛大に開催されました。各部会員の巡回作品に地元出品者の作品を加えた絵画部146点、彫刻部12点、デザイン部90点、写真部90点の作品展示は、毎年この時期に開催され、鹿児島の春の風物詩とも言える巡回展を心待ちにしていた二科ファンを大いに楽しませました。また今回は100回展を記念して鹿児島に縁の深い有島生馬、東郷青児、吉井淳二、山口長男、春田安喜子の7点の作品を展示し、改めて二科の歴史の中で大きな活躍をしてきた先人達に思いを馳せました。

展覧会関連イベントとしては、例年行われているギャラリートークや震災復興支援のためのチャリティ絵葉書販売の他に、展覧会初日には会場施設内講堂に於いて支部同人と地元美術関係者によるパネルディスカッション「二科の歴史と鹿児島」、場所を移動して100回展記念祝賀パーティが行われ、大勢の参加者で賑わいました。支部同人全員の協力のもと各イベントを盛況のうちに終えることができ、101回展への出品へ向けて新たなスタートを切る機会にもなったのではないかと考えています。

文責 二科鹿児島支部 餅原 宣久



絵画・彫刻部展示, ギャラリートーク



100回展記念展示, ギャラリートーク



デザイン部展示



写真部展示



100回展記念企画パネルディスカッション



100回展記念祝賀パーティ